入院のしおり

回復期リハビリテーション病棟とは

病気や怪我により生じた機能低下に対し、機能回復を期待できる時期を「回復期」と言います。これまでは病状が安定する頃（治療病院入院後1～2ヶ月後）を目安に患者さんをお引き受けすることが慣例でした。しかし、昨今では、できるだけ早く家庭や社会に復帰できるよう、早期に集中的なリハビリテーションを開始することが重視されています。

入院後は、身体状況に合った動作の獲得と必要な資源の選定をお手伝いし、最終的に患者さんが日常生活に戻ることを多職種協働の医療チームでサポートします。

療法士との個別リハビリテーション以外の時間は、「21時間リハビリ」と称し、どんな時も何らかの形でリハビリテーションに取り組んでいただいています。

チームの中心は患者さん・ご家族です。病状を理解し、退院後の生活をイメージしながら課題を共有し、入院生活に取り組んでいただくことが大切です。

TODA CHUO
Rehabilitation Hospital

戸田中央リハビリテーション病院のシンボルマークは、回復期を過ごす患者さんとスタッフの関係をイメージしています。
大きな円錐は回復していくイメージを象徴し、寄り添う太い円錐はそれをサポートするスタッフをイメージしています。

目　次

病院理念・基本方針 / 患者さんの権利 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
患者さんと医療者のパートナーシップ / 個人情報の保護について ・・・・・・・・ 4
リハビリテーションについて / 当院の医療体制について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
入院から退院までの流れ /病状説明について / 入院期間について・・・・・・・ 6
面会のご案内 / 設備・備品について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
入院費用の概算・・ 8
支払窓口より・・・ 9
個室・診断書について・・ 10
入院当日の流れ・・・ 11
入院当日の持ち物について・・ 12
持ち物についてのお願い ・・・ 13
入院生活について・・・ ・・ 14
退院について / 患者サポートチームについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
患者さんの安全を守るために / お願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
交通のご案内・・・ 17

※ホームページでは病院の案内動画を公開しております
リハビリ設備や病棟の様子などを紹介しておりますので是非ご覧ください

病院理念・基本方針

病院理念　**「愛し愛される病院」**

理念の実行方法

1．患者さん個人の人権を尊重し、障がいを負っても人間らしさの復権のために貢献する
2．地域社会の要請にこたえ住民の健康、福祉向上に貢献する
3．職員のやる気とアイデアを大切にする

基本方針

1．何人も平等に医療を受けられる病院づくり
2．プライバシー保護とインフォームドコンセントに基づいた患者さん中心の医療
3．確固たるチームワークによる復帰へのサポート
4．地域住民、地域医療機関との密着した医療
5．医療人としての自覚と技術向上のための教育

患者さんの権利

患者さんには以下の権利があります

1．あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。

2．あなたは、医療行為について、自由な意志に基づき、同意・選択することができます。

3．あなたは、医療行為に関し、医療者から十分な説明・報告を受けることができます。

4．あなたは、自由に医療機関を選択することができます。

5．あなたは、医療行為に関し、いつでも他の医療者の意見を求めることができます。
（セカンド・オピニオン）

6．あなたの個人情報は、保護されます。

患者さんと医療者のパートナーシップ

患者さんと医療関係者がより良い信頼関係を築き、安心で安全な医療を受けていただくためには、患者さんには権利と同時に果たさなくてはならない義務（責務）もあります

ご理解いただき、以下の事項をお守りいただくようお願いいたします。

1．納得のいく医療を受けるために、医療に関する説明を受けたときは、十分理解できるまで質問をし、確認をしてください。

2．ご自身の健康に関する情報（過去の病気・アレルギーの有無・内服薬の有無・家族の病気・他院への受診状況など）を正確に提供してください。

3．身体的暴力や暴言、セクシャルハラスメントなど、他の患者さんやスタッフへ迷惑になる行為をしないでください。

4．スタッフへの過剰な要求は応じることができません。

5．受けた医療に対し、診療費をお支払いください。

6．私たちの医療・看護サービスの対価は診療報酬です。それ以外のスタッフへの贈り物は、厳にお断りさせていただきます。

個人情報の保護について

患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するとともに、患者さんの個人情報については利用目的を明確にし、その取り扱いには万全の体制で取り組んでいます。

【個人情報の利用目的について】
患者さんの個人情報は、定められた目的で利用させていただきます。利用目的は１階掲示板に掲示しておりますのでご参照ください。この他の目的で患者さんの個人情報を利用させていただく場合には、改めて患者さんから同意をいただくことにしております。

【面会のお問い合わせや病室入り口の名前の表示について】
入院時に「個人情報の保護について」の書類にて確認させていただきます。

【カルテ開示について】
患者さんからの求めに応じて、診療録（カルテ）などの開示も行っております。
開示に関する問い合わせ先　医事課（１階総合受付）

リハビリテーションについて

当院で提供しているリハビリテーションは、A個別リハビリテーション、B集団リハビリテーション、C「２１時間リハビリ」です。

A個別リハビリテーション

理学療法（歩行を含めた基本動作訓練）、作業療法（上肢機能を含めた日常生活動作訓練）、言語聴覚療法（意思疎通など言語機能訓練、食事摂取に関わる訓練）の3種類です。
※1単位20分、病状・年齢・体力に応じて4～9単位/日で計画しています。
平均は、8単位/日の提供となっております。

B集団リハビリテーション

起立訓練(別紙『起立訓練のご案内』参照)、遊ビリテーション(病棟でのレクリエーション)、等を実施しています。能動的に取り組んでいただくことで、個別リハビリの効果や活動向上を得られやすくなります。

C「21時間リハビリ」

病棟での生活そのものもリハビリです。朝・晩は着替えをする、食事時は食堂に移動する、日中はなるべく起きて過ごす等、自宅での生活を想定して取り組んでいただくとより効果的です。また、実施が可能な方には、自主トレーニングにも取り組んでいただきます(療法士より提案いたします)。

※訓練内容やリハビリ設備等の詳細は、当院パンフレットをご参照ください。
※病棟生活については、当しおりP14をご参照ください。

当院の医療体制について

当院の医療は、リハビリテーションが中心です。

- 積極的なリハビリが行えるよう、体調管理や常用薬の処方により病状の安定をはかります
- 当院では手術や精密検査などの高度医療や救命医療は行えません。万が一、それらを要すご状態となられ、患者さん・ご家族も治療や精査をご希望される場合は、治療可能な病院への受診や搬送をご提案しています。その際は、治療方針の相談が生じますので、ご家族のお付き添いが必要です。

入院中の検査・処方・リハビリテーション・他院受診等の必要性は当院主治医の判断です

- ご不安な症状等がございましたら、まずは当院主治医にご相談ください
- 入院中は当院採用薬での処方です(先発品への変更などのご要望にはお応えできません)
- 当院入院中に他院受診のご予約が入っている場合は、事前に主治医又は看護師にご相談ください。

入院から退院までの流れ

入院　リハビリテーション開始　主治医より入院診療計画の説明
↓
1週間前後　看護師より、入院初期のご様子・リハビリテーション計画等の説明
↓
3週間前後　㋐スタッフ間でリハビリテーション方針等の話し合い
↓
4週間前後　㋑主治医より、病状、リハビリの進捗状況やリハビリテーション方針等の説明
↓
7週間以降　目標退院時期に応じ、㋐・㋑を開催します(退院までの間、月に1回開催)
↓
退院　60日～150日
必要に応じ、下記のような個別の退院支援を行っています
・リハビリテーション見学機会の提供
・患者さん・ご家族への助言（食事、介助方法、疾病管理等）
・家屋訪問による住環境調整のアドバイス
・退院後に支援を引き継ぐ専門家（ケアマネジャー等）を含めた話し合い　等
※感染対策上、オンラインでの実施も活用してます

病状説明について

入院後に受けられるリハビリについて、「入院診療計画書」や「リハビリテーション実施計画書」などを用いてご説明させていただきます(説明時にお渡しさせていただきます)。ご不明な点やご質問がございましたら、遠慮なく病棟スタッフまでご相談ください。

【入院1週間前後のご説明について】
上記青字部分に該当します。入院生活についてわからないこと、心配なことがあれば看護師と相談できます。また、患者さん・ご家族の退院後の目標や生活のイメージについて教えてください。

【入院1ヵ月後、それ以降のご説明について】
上記赤字部分に該当します。患者さん・ご家族のお考えも確認しながら、今後の方針を検討します。病状説明後、担当ソーシャルワーカーによる個別相談も行っております。退院後生活について、具体的にイメージしていくことをサポートしています。

入院期間について

厚生労働省が定める上限日数
　脳血管疾患（脳梗塞、脳出血）、頚髄損傷等：最大150日
　大腿骨骨折、骨盤骨折、股関節・膝関節置換術等：最大90日
　骨盤、脊椎等の神経損傷等：最大60日
　廃用症候群（肺炎、外科手術後等の治療時の安静等が原因）：最大90日

退院時期は、病状に応じて主治医が判断します。上記は、入院期間を保証するものではありません。

面会のご案内

感染対策上、随時ルールを変更させていただいております。

詳細は、ホームページまたは正面玄関口の掲示板をご確認ください。なお、内容については、予告なく変更させていただく場合もございます。ご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

【入館時のお願い】

1．ご入館の際は、1階総合受付の受付票にご記入ください。体温測定後、入館証を付けていただいております。
2．食べ物の差し入れはスタッフにご相談ください。
なお、酒気を帯びてのご入館はお断りさせていただきます。
3．お車でご来院の方は、敷地内の指定の駐車場をご利用ください。
4．ご入出館の際は、入口に設置してあります消毒液で手指を消毒してください。

設備・備品について

居室　多床室（差額室料なし）と個室（差額室料あり）の2タイプです。
※入院当日のベッド状況や感染対策により、病院都合で急遽個室からご入院いただくことがございます。その場合は、差額室料はいただいておりません。

テレビ　テレビ、ラジオ等はイヤホンをご利用ください。
消灯後は病室でのテレビはお控えください。食堂のテレビで見ることが出来ます。
テレビカードは1階ロビーと各階の食堂に設置されている自動販売機で購入できます。
テレビカードに残り度数がある場合は、1階ロビーにある精算機で払い戻しできます。

冷蔵庫　床頭台に備え付けの冷蔵庫は、有料です。お支払いはテレビカードのご利用です。
使用方法 は床頭台に掲示しています。

洗濯室　各病棟のコインランドリーを使用し洗濯・乾燥ができます（洗剤は準備してください）。
お支払いは100円硬貨、又は、テレビカードです。
☆夜間（21時～翌7時）のご利用はご遠慮願います。
☆有料にて業者への私物洗濯委託も利用できます。

出張理美容　ご希望の患者さんは、前日までに病棟スタッフへお申し出ください。
毎週月曜日　理髪店「のもと」　午前中より（祝日は確認）
毎週火曜日　美容室「花てまり」午前中より（祝日は確認）

日用品販売　木・金曜日 12:30～13:30で移動販売のローソンが来ています。
また、株式会社「ふれあい広場」より、取り寄せ、代金引き換えで日常生活用品・肌着・自己負担医療消耗品などをご購入いただけます。
※詳細をお知りになりたい方は、入院後、病棟スタッフにお尋ねください。
※当院には売店やATMの設備はございませんのでご注意ください。

設備・備品の使用料は、P8「入院費用の概算」にてご確認いただけます。

入院費用の概算

個人差はございますが、概ね①～③の合算でお見積りください。

①健康保険分自己負担

医療費と食事療養費（６５歳以上の方は食事・生活療養費）が該当します。
患者さんの自己負担割合や限度額認定証の区分に沿って、下記概算をご確認ください。

65歳未満	31日間
認定証なし	482,205
【ア】	301,608
【イ】	219,248
【ウ】	134,858
【エ】	100,380
【オ】	54,930

65～70歳未満	31日間
認定証なし	493,675
【ア】	313,078
【イ】	230,718
【ウ】	146,328
【エ】	111,850
【オ】	66,400

70歳以上	31日間
3割 認定証なし	313,078
3割　現役【Ⅱ】	230,718
3割　現役【Ⅰ】	146,328
2割 認定証なし	111,850
1割 認定証なし	111,850
2割・1割　区分【Ⅱ】	55,600
2割・1割　区分【Ⅰ】	35,770

※限度額を適応した場合の計算は、日割りではありませんので、ご注意ください。

②健康保険外（使用された場合のみにかかる費用です）

当院では、衣類・洗濯・オムツは、ご家族によるお持ち込みか業者委託かをお選びいただけます。

衣類の業者リース　パジャマ330（550）円/日
日中着330（550）円/日
パジャマ・日中着セット550（770）円/日
※（　）は臨時契約時の料金です。
※肌着・下着・靴下・タオル等のリースはございませんのでご注意ください。

業者洗濯　大きなネット880円/回　小さなネット550円/回

コインランドリー　洗濯のみ200円/回～　乾燥のみ100円/回～

オムツの業者委託　Aセット550（660）円/日　目安：パンツタイプ＋尿取りパット　1～2枚
Bセット990（1210）円/日　目安：テープ止めタイプ+尿取りパット　3～5枚
※（　）は臨時契約時の料金です。

テレビカード　1000円/枚　※550分

冷蔵庫使用料　100円/日　※テレビカード支払い

個室室料　9,900円/日　※希望者のみ

出張理美容　3000円/回

③入院保証金

入院日に10万円お預かりさせていただいております。退院時にご精算いたします。
なお、労災保険でご入院の方は3万円、生活保護受給の方は1万円です。

支払窓口（医事課）より

【入院費のお支払いについて】

１．入院診療費の請求は月末締めとし、翌月10日過ぎに請求書を郵送いたします。お受け取り後は月末までにお支払いをお願いします。
また、退院の場合は、退院時にお支払いをお願いしております。

《受付時間》	月曜日～金曜日	9:00～16:30
	土曜日	9:00～12:30
	（日・祝日休み）	

２．診療費のお支払い方法は、**クレジットカード・振り込み・現金**となります。
《利用可能なクレジットカード》 JCB　VISA　Master　AMEX　Diners

３．毎月及び退院時のお支払いの際に、健康保険証・限度額適用認定証等を確認させていただいております。
※保険証等の内容に変更が生じた場合は速やかにご提示ください。

４．領収書は高額療養費の手続きなどで必要となります。再発行はいたしませんので大切に保管してください。なお紛失や他の手続きで使用された場合は、有料で『領収金額証明書』を発行いたします。

【高額療養費「限度額適用認定証」手続きのご案内】

医療費の支払いが一定以上の金額を超えた場合には、高額療養費の制度を利用することにより、医療費の一部（自己負担限度額を超えた部分）が払い戻されます。
（自己負担限度額は、年齢や収入で異なります。）

ただし、あらかじめ「限度額適用認定証」を病院に提示すれば、窓口支払いが自己負担限度額までの請求にできます。入院時及び毎月のお支払い時に１階総合受付まで保険証と共にご提出ください。
「限度額適用認定証」発行の窓口及び手続き方法は、ご加入の健康保険組合等によって異なりますので、各窓口でご相談ください。

※入院の時期があらかじめ分かっている方は、入院前に手続きができます。
※入院前に手続きができなかった場合でも、同月内に病院に提出いただければ利用できる場合がありますので、お早めに手続きください。

【同月内に、二つ以上の複数の病院で限度額適用認定証を使った場合】
それぞれの病院で限度額までの計算になります。
高額療養費の還付手続きをすれば、２つの病院を合わせて限度額の負担にすることが出来ます。

個室・診断書について

【特別の療養環境の提供に関するご案内】（個室のご案内）
個室（有料）を希望される場合は、入院相談時にお申し出ください。
個室の利用状況により、ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。
料金はご利用時間に関わらず、１日（0時～24時）当たりの料金（税込）となります。

尚、個室に入院された場合でもご本人または他の患者さんの病状等に応じて多床室へ
移動していただく場合もございます。ご協力をお願いいたします。

《料金》	各9,900円(1日につき)
《面積》	14.58(㎡)
《設備》	トイレ・洗面台・冷蔵庫・テレビ ※テレビ・冷蔵庫は全個室無料となっております。

【療養の給付と直接関係のないサービスの費用について】（診断書・証明書等）
診断書・証明書は原則として有料となります。

《料金》	保険会社診断書・証明書	8,800円
	身体障害者診断書・意見書	13,200円
	院内書式診断書・証明書	5,500円
	おむつ使用証明書	2,200円
	領収金額証明書	550円
	レントゲンのコピーCD	2,200円

【診断書・証明書について】

・ 診断書、証明書をご希望の方は、1階総合受付で申し込んでください。
・ 保険会社等にご提出の入院証明書には、指定の様式があります。あらかじめ指定の証明書をお取り寄せの上、上記時間内にお申し込みください。
・ お申し込みからお渡しまで２週間ほどの日数を要する場合がありますので、ご了承ください。ご不明の点がございましたら、１階総合受付までご相談ください。

《受付時間》　月曜日～金曜日　9:00～16:30
土曜日　9:00～12:30
（日・祝日休み）

入院当日の流れ

10時までに1階総合受付にお越しください。到着が大幅に遅れそうな場合は、病院までご連絡をお願いいたします。

入院日は診察や初期説明がありますので、ご家族のお付き添いが必要です。
全ての手続きの終了見込みは、概ね正午前後です。

1階受付到着

- □ 入院時に提出する書類とお薬を提出していただきます
  ※入院時の書類にあらかじめ記入していただき、提出書類をまとめておいていただけるとスムーズです
- □ カルテ用の顔写真の撮影を行います
- □ レントゲン撮影を行います
- □ 薬剤師がお薬の確認をさせていただきます
- □ 管理栄養士がお食事についての確認をさせていただきます

病棟へ上がります

- □ 病棟内のご案内・オリエンテーションを行います
- □ 医師が診察・説明を行います
- □ 看護師、ソーシャルワーカーが健康状況や生活状況について確認させていただきます

上記にてご家族のお手続きは終了します

午後の予定

- □ 昼食をとります（必要な場合食形態の評価を行います）
- □ 心電図検査を行います
- □ リハビリテーションのスタッフが心身機能の初回評価を行います

入院当日の大まかな流れです。
それぞれの順番は状況により前後いたします。
看護師からの説明の際に「入院後1週間前後の説明」の日程をお約束させていただきます。
入院1週間後程度のご都合の良い日程をあらかじめご検討いただけると助かります。

入院当日の持ち物について

１階受付で提出していただくもの

□ マイナンバーカード（お持ちの方）　□ 健康保険証　□ 限度額適用認定証（該当の方）
□ その他公費受給者証（該当の方）　□ 介護保険証（該当の方）

□ 入院誓約書　□ 印鑑（保証人の方）　□ 入院のしおり（この冊子）

□ 入院時保証金　100,000円（一般の方）
※退院時に精算いたします　30,000円（労災の方）
10,000円（生活保護受給の方）

□ 前医からの資料（前医退院時に渡されるものです）
□ 診療情報提供書　□ サマリー　□ 画像データ
□ 服用中のお薬　□ 薬剤情報提供書　□ お薬手帳

病棟で必要な物

□ 洗面用具（歯ブラシ、歯磨き粉、プラスチックコップ）　□ ヘアブラシ　□ ティッシュペーパー

□ 電気カミソリ（T字カミソリは禁止しています）　□ 運動靴またはリハビリ靴

□ 下着・靴下（４～５セットくらい）

□ フェイスタオル（汗拭き、洗面用）※入浴用バスタオルは病院で準備しております

□ 洗濯物を入れる大きめの袋（２枚ぐらい）　□不織布マスク（衛生上1日1枚使用します）

□ ※日中着（家で着用している洋服で動きやすい物、上下４～５セット）
※リースもございます。

□ ※パジャマ（４～５セット）　空調の感じ方に個人差がありますので、調整できるよう羽織るものをお持ちください。

必要な方のみ

□ 義歯、義歯用容器（ふたつきのもの）、義歯洗浄剤　□ メガネ、コンタクトレンズとケース

□ ボディローション、ボディクリーム　□ 食事用エプロン　□ ハンガー　□ 補聴器、ケース

□ 洗濯洗剤（院内のコインランドリーを使用する場合）

□ 携帯電話（公衆電話は1階ロビーに1台設置しています）

□ 紙オムツ
排泄自立に向けて、適切なオムツの選択が必要です。
排泄の状況や体型に合わせたオムツをご用意いただくので一度にお持ちにならず、入院時スタッフにご相談ください。　**※業者契約もございます。**

持ち物についてのお願い

持ち物には全てお名前を書いてお持ちください。

金銭　多額の現金や貴重品の持ち込みはできません。
小銭などの現金はテレビ台のカギ付き引き出しを施錠してご利用ください。
カギはご自身で管理してください。紛失の場合**交換費用2,400円**を頂きます。
現金や貴重品の紛失等があった場合、病院は一切の責任を負いかねます。

刃物類　ハサミ、果物ナイフ、カッター、爪切りなどの持ち込みはできません。
ハサミや爪切りが必要な場合貸し出しをしています。リハビリで必要になった場合は改めて依頼させていただきます。

インターネット環境　パソコンやタブレット端末はリハビリで必要な方のみ持参可能です。
紛失・破損しても病院は責任を負いかねます。
Wi-Fi　は利用できます。ID/パスワードのお知らせは１階ロビー・各病棟掲示板にあります。

電話　病院内では携帯電話をマナーモードに設定お願い致します。
病室・廊下での通話は禁止とさせていただいております。
通話は食堂をご利用ください。

嗜好品　館内は全館禁煙です。タバコの持ち込みも禁止です。
酒類（ノンアルコール飲料を含む）の持ち込みも禁止です。

入院生活について

一日の流れ

6:00	起床・検温・洗面・着替え	
8:00	朝食	
9:00	入浴（週3回）	リハビリテーションは9:00～17:00の間に行います。
12:00	起立訓練・嚥下体操	
	昼食	
14:00	入浴（週3回）	
15:00	遊びリテーション	
18:00	夕食・着替え	
22：00	消灯	

〈着替え〉
日中は日常着、夜間はパジャマに着替えます。

〈食事〉
基本的に離床して食べます。

〈入浴〉
週に3回入ります。
身体機能に合わせた浴槽を選択します。
患者さんごと入浴日、入浴時間が変わります。
異性介助となる場合もございますが、変更も可能です。

〈リハビリテーション〉
毎日固定した時間でのリハビリではありません。
当日のリハビリのスケジュールは朝8時30分にベッドサイドの「ユカリアタッチ」に表示されます。

〈起立訓練、嚥下体操、遊びリテーション〉
リハビリ以外の時間に活動的に過ごすためのプログラムです。ぜひご参加ください。

【お食事について】
医師・看護職・管理栄養士・言語聴覚士などが協力し、病状に応じた食事提供をおこなっています。
栄養指導なども実施しているため、お食事について知りたいことや分からないことがあれば、お気軽にお声がけください。

【セレクトメニューについて】
常食、軟食を召し上がっている方を対象に、金・土・日曜日の昼食にAランチ・Bランチのセレクトメニューが選択できます。

【水分とろみについて】
入院時に嚥下（飲み込み）の状況を確認し、必要な場合水分はとろみをつけての提供になります。
その場合、食事以外の水分にもとろみが必要になります。

【活動度について】
病棟内での移動方法は、「活動度」としてリハビリでの評価を基に決定します。
安全に移動するための手段として決定するので、ご自身が「できる」と思う活動より少しセーブする場合もあります。
安全で効率的な体の動きを長くできるためと考え、焦らず進めていきましょう。
リハビリの進行状況に応じて適宜再評価し、ご説明するとともにベッドサイドの「ユカリアタッチ」に表示します。

「ユカリアタッチ」

退院について

1．退院日の決定について

退院は「生活に戻るベストな時期」や「回復期リハビリテーションから次の段階へ移行する時期」を検討し、決定します。定期的な主治医からのご説明の際にご提案します。
多職種チームで退院に向けて必要な準備を整えることをサポートします。

2．退院時間について

退院手続き及び退室は、平日の9:00から10:00までとさせていただいております。

【事務手続きのご案内】

退院日近くになりましたら、診療費の概算金額を事務職員からご連絡させていただいております。

※退院当日にご用意いただくもの

1 階総合受付で確認　※確認後すぐ返却いたします

- □健康保険証
- □限度額適用認定証（該当の方）
- □その他公費受給者証（該当の方）
- □マイナンバーカード

1 階総合受付で提出

- □入院時保証金受領書（※紛失の場合は、事前にご連絡ください）
- □家族用駐車許可証（該当の方）

退院時には「退院証明書」を 1 階総合受付から、「診療情報提供書・退院サマリー」を病棟からお渡しいたします。
どちらも大切な書類ですので、紛失されないようお願いいたします。

患者サポートチームについて

患者さんの疾病に関する医学的な質問並びに生活上及び入院上の不安に関する相談について、多職種で解決するチームを構成しています。1 階に相談窓口を設置しています。

《受付時間》　月曜日～金曜日　9:00～17:00
土曜日　9:00～12:00
（日・祝日休み）

【みなさまの声をお聞かせください】

各階掲示板の向かい側と 1 階正面玄関入口にご意見箱を設置しております。ぜひ、みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください。また、退院時に患者満足度アンケートを実施しております。
退院前にアンケート用紙をお配りいたしますので、ご協力いただければ幸いです。
なお、いただいたご意見に対するご返答は、各病棟及び 1 階正面玄関の掲示板に掲示させていただいております。

患者さんの安全を守るために

【リストバンド着用・顔写真撮影のご協力のお願い】

患者誤認防止を目的に、リストバンド着用のご協力をお願いしています。
入院期間を通して、すべての患者さんに着用していただいていますのでご了承願います。
また、入院時にカルテ添付用の顔写真を撮影させていただいております。ご協力をお願いいたします。
なお、患者さんの安全と防犯のため病院内に監視カメラを設置しております。

【スタッフと患者さんとの指差し確認にご協力ください】

ベッドネームとともに、リストバンドを利用して、指差し確認しています。
「お薬をお渡しするとき」「お食事を配るとき」「リハビリの開始時」「血液検査」など、指差し確認にご協力をお願いします。

【転倒・転落のご注意】

患者さんの病気や状態によっては、転倒・転落の危険が生じることがあります。必要に応じてベッドの工夫や部屋の移動、薬剤の使用、離床センサーの設置などの危険防止対策を行うことがあります。
また、危険が予想される場合は、ご家族にご相談させていただくこともあります。
このような対策をとっていても、転倒・転落が避けられない場合もあります。その際は適切に対応し、ご家族にご報告させていただきます。

【患者さん同士の食べ物のやり取りはしないでください】

治療食や嚥下調整食を召し上がっている患者さんもいらっしゃいますので、患者さん同士の飲食物のやり取りはご遠慮ください。
なお、飲食物の差し入れも、あらかじめスタッフにご相談ください。

お願い

【施設の備品・物品は大切に取り扱ってください】

故意または通常利用外での損傷や紛失は実費をいただくことがあります。

【病室・食堂席などの変更について】

治療上または病棟管理上、病室を変更させていただくことがあります。
食事の席につきましても、患者さんの症状や活動度により変更することがあります。

【院内暴力・迷惑行為の禁止】

医療は、患者さんおよび医療者側の相互信頼関係のもとに成り立っております。暴力などの迷惑行為を病院内での「安全阻害行為」と捉え一律禁止するとともに、病院スタッフの指示等に従わず当該行為を反復・継続した場合、「強制退院」していただく場合や、必要に応じて警察へ通報する場合もありますので、予めご了承ください。同じく治療を受けている患者さんや職員を守るために、ご理解とご協力をお願いいたします。

1．病院スタッフや他の患者さんに対する身体的暴力、精神的暴力（言葉の暴力、いじめ、セクシャルハラスメント）等により、診療や業務に支障が生じる行為
2．病院内での飲酒、喫煙、宗教・政治活動
3．他の病室・病床への理由なき入室や、他の患者さんへの迷惑行為

交通のご案内

【戸田公園駅から徒歩でお越しの場合】
戸田公園駅　西口から徒歩２０分かかります。

【公共交通機関でお越しの場合】
国際興業バス「戸52」のバスで下笹目行きに乗車していただき、「新曽南4丁目」停留所で下車、徒歩約2分です。

【お車でお越しの場合】
病院敷地内に無料駐車場を40台分ご用意しております。
※駐車場における事故・盗難・トラブルにつきましては、当院では責任を負いかねますのでご了承ください。

【無料送迎バスをご利用の場合】
当院正面玄関からJR埼京線戸田公園駅、JR京浜東北線川口駅、西川口駅間を
１日３本 無料送迎車（ハイエース）を運行しています。
【毎日運行（土・日・祝日も運行）しております】
運行表は１階受付にございます。

【タクシーご利用について】
1階ロビー公衆電話横にタクシー呼び出し専用電話があります。

戸田公園駅から病院までの地図

医療法人社団東光会
戸田中央リハビリテーション病院
〒３３５－００２６
埼玉県戸田市新曽南４－１－２９
ＴＥＬ：０４８－４３１－１１１１
ＦＡＸ：０４８－４４２－３５００
ホームページアドレスhttp://toda-reha.or.jp